

ブルマウンテン de **ちよん** ブレイク

編集・発行 青山剛事務所 〒050-0072 室蘭市高砂町5丁目4-2 TEL・FAX 0143-42-4910
URL : <http://www10.plala.or.jp/t-aoyama> e-mail : t-aoyama@beige.plala.or.jp

第13号

2010年8月1日発行

勝力 **むろらん** 新時代を政策で挑む

自宅事務所横に
掲げました。



新キャッチコピー完成

近年、室蘭をはじめ地方都市では、力強さが少し失われている感想を持ちます。その力強さを活力ではなく「勝力」という言葉に込めました。では、何に対して勝つのか。世界でも例を見ない超少子高齢社会、人口減少がもたらす厳しい時代に対し、地方都市室蘭から日本を変えるんだという気概を持ち、今まで以上に政策立案能力を磨き、挑戦していくという想いを込めました。

今までの「25歳の挑戦」「20代の底力」といった若さのイメージから、政策で果敢に挑むイメージへと転身できればと思っています。「むろらん」を平仮名にしたのは、力強さの中にも、柔らかさや優しさが伝わればと思ひ表現しました。

博士号
取得!!



全国若手政治家 サミット

3月、室蘭工業大学で博士(工学)を取得。テーマは「都市の水需給に関する研究」。学位の名に恥じることなく、今後も研鑽を重ねていきます。



5月、全国の若手市長・市議12名が志を弁論で競うサミットに出場。貴重な経験をしました。

わしべつ川浴い 桜まつり



地元のお祭りでの挨拶



320名の皆さんにお集まりいただきました。

観桜のつとめ2010

室蘭市議会議員
観桜のつとめ



4月、統一地方選一年前にあわせて蓬峯殿で開催中

第5回 ブルマウンテン杯 パークゴルフ大会



6月、晴天下で開催



地区報告会を開催中

副の
市議
会
通
信

平成二十二年第一回定例会（三月）では、左記の質問をしました。また、議会改革の一環で、七月より常任委員会が毎月開催になりました。私の所属する経済建設常任委員会では、旧丸井今井室蘭店跡に係る市道廃止の件やフェリー関連事項、また、以前から私が力を入れてきた、登別市との連携による水道事業についてなどを中心に質問しました。

高齢者施策

高齢化率約三十パーセントの室蘭市ですが、高齢者生活の実態に

◇青山の一般質問項目◇

第3回定例会(2010.3.10)

- 1 ものづくり・環境産業
 - (1) 産学官民の連携
 - ・室蘭地域環境産業拠点形成の検証
 - ・ものづくり創出支援事業の検証
 - ・室蘭工業大学との連携
 - ・シップリサイクル事業
- 2 都市住宅政策
 - (1) 都市の再構築
 - ・コンパクトなまちづくり
 - ・公共施設跡地利用計画
 - ・住みかえ意向調査
 - ・市民意見の反映と今後の取り組み
- 3 子供からお年寄りまで安心して暮らせる地域づくり
 - (1) 子育て環境
 - ・幼保一元化の動向
 - ・つどいの広場
 - (2) 高齢者施策
 - ・高齢者の外出支援
 - (3) 協働のまちづくり
 - ・地域力向上
 - ・市民活動センター
- 4 広域的な自治体連携
 - (1) 定住自立圏構想
 - ・医療・福祉連携
 - ・広域交流の促進

ついでには、あまり把握されていませんでした（介護認定者等は別）。まちなか再生、住み替え事業などが企画部門を中心に打ち出されているものの、保健福祉部門、住宅部門との連携が弱く、施策がちぐはぐな部分があります。今回指摘したのは、高齢者の外出支援、地域交通における移動の考え方についてです。元気なお年寄りが、いきいきと安心して暮らせるために、行政組織の弱点を追求しました。その結果、平成二十二年度の政策課題に挙げられ、まずはアンケート調査の実施など状況を把握し、各種施策に横断的に反映させていくことになりました。

市民活動センター

未実施の市長マニフェストに「市民活動センターのまちなかへの移転」が書かれています。市はフェリーターミナルへの移転をほ

のめかしたりしていません。利用頻度の高い現施設の広さ（打ち合わせスペース）に対する要望はあるものの、利用者は必ずしも移転を求めています。定住自立圏構想を考えた場合、三月に登別に開設された市民活動センターとの連携を強化するべきと発言しました。



多くの市民活動団体に親しまれている活セン

公共施設跡地利用計画

学校統廃合などで学校敷地が未利用になったり、旧胆振支庁や旧し尿処理場なども老朽施設が放置されている状態です。市は、八月に公共施設跡地利用計画を打ち出す方針。貴重な公有地を、売れる所は売って売れない所は公共でと捉われかねない素案です。貴重な公有地は一度売ってしまったらそれでおしまいなので、まちづくりのビジョンをしっかりと描いていくように強く申し入れています。



官民連携で土地利用を図るとしている旧胆振支庁跡

『統一選まで半年余』

室蘭市議会議員 青山 剛

政権交代で鳩山首相が誕生し、地元室蘭では期待が大きかっただけに辞任劇、そして参院選後のねじれ国会の混沌とした様を見ていると、日本が世界に取り残されていくのではと一抹の不安を抱きます。力強い財政、経済基盤を再構築した日本を目指し、地域主権型の国づくりを与野党が協調しながら、取り組んでいきたいです。

参院選の結果が来春の統一地方選に影響が出ると言われますが、室蘭においては、市長、道議、市議の各級で改選期であり、大きな入れ替わりも予想されます。市議会では定数が二減の二十二名となり、厳しい戦いが必至です。私については、二期八年間の活動を総括し、引き続き、今そして将来の室蘭のあるべき姿を市民の皆さんに訴えさせていただきます。

さて新年度より、室蘭市私立幼稚園PTA連合会会長、北海道若手市議会議員の会長を新たに拝命しました。つながりが広がることで、今まで見えていなかった課題と遭遇し、研鑽を積ませていただいています。

最後に、七月二十一日に二男「宰（つかさ）」が誕生。多くの皆さんからお祝いの言葉をいただき、この場を借りて改めて御礼を申し上げます。今後とも家族五人で力を合わせ、頑張っております。引き続きご指導、ご鞭撻をよろしくお願いたします。

■ 行政視察調査に

■ 行ってきました ■

2月8～9日

《八戸市、仙台市》

会派政務調査。青森県八戸市では「新エネルギー政策の取り組み」について。グリーン電力証書や産学官民の連携、リサイクルポートの取り組みなど室蘭との共通項目がありました。中でも、市民の環境に対する意識向上を目的に市民参加、市民主導の事業に対し総額100万円を助成。補助金が市の政策にターゲットを絞り出されていました。

仙台市では、「シティーセールス戦略」について。単に都市を売り込む宣伝活動ではなく、必要な資源（人・物・金・情報）を獲得するために都市外に働きかけ取り組む、マーケティングの活動が実践されていました。※両市共に力強いトップセールスの話を聞いたのが貴重でした。



6月2日～4日

《呉市、観音寺市、岐阜市》

会派政務調査。広島県呉市では、ジェネリック医薬品促進事業と国民健康保険事業について。国保会計の負担軽減を図るために地元医師会と連携しジェネリック薬品（後発医薬品）の処方促進について市民と行政、医師会の取り組みを学んできました。

香川県観音寺市では、三豊総合病院の黒字経営について。特別なことをしていないとしながらも開院当初から黒字経営。減価償却費の圧縮が本市とは異なるようでした。

岐阜県岐阜市では学力向上、電子黒板活用など教育行政全般について。母親に対し自宅での教育について講習していた点や導入が進んでいる電子黒板の活用について興味深く学びました。

老朽危険家屋対策

懸案となっていた母恋南町と海岸町の2軒の老朽危険家屋が、所有者・法定相続人状況、抵当権等の債権放棄状況など詳細に調査。建物本体の崩落・倒壊の危険性が高いことから解体・除去されることになりました（私有財産の管理は個人で行うのが絶対原則です）。

当初、公費投入で解体予定でしたが複数の市内建設会社から地域社会貢献の一環で解体・除去協力の申し出があり、解体していただけることになりました。

マニフェスト大賞受賞等で全国から注目されたこともあり、全国の市議会議員団の視察が来ています。今後は、条例制定や法整備に向け取り組んでいきたいです。



シップリサイクル事業

3月から解体が実施されている、自動車運搬船（12,000t）のモデル事業も8月で終わります。6月には、国際シンポジウムも室蘭で開催され市民の皆さんをはじめ国内外のお客さんを室蘭に招き、世界的な船舶解撤の必要性和現状の理解を深めました。期間中、私も市民見学会のお手伝いをし、120名超の市民の皆さんと室蘭工大清水准教授の説明を聞き、ウォータージェットの実演を見学しました。

コスト的に課題が多いことから、国際的なシステムづくりが構築されていくことで、リサイクルポート室蘭港の優位性が生まれます。



【珈琲と一緒】
しませんか？
皆さんの声を
聞かせてください



お茶の間でコーヒーを飲みながら、ゆっくりおしゃべりしませんか。市政に対して、まちづくりに対する思い、青山と一度話してみたい、テーマはなんでも結構です。まずは気軽にご連絡を…。

《連絡先 42-4910(青山)》

私も見てます

『龍馬伝』

NHKの大河ドラマ「龍馬伝」を欠かさず見てます。立国期における若手の勇気ある行動が、閉塞する現代社会において国民の栄養剤となっていて国民の栄養剤です。温故知新ですね。





毎日フォーラムに寄稿



ロータリークラブでの講演

マニフェスト大賞最優秀アイデア賞、博士号取得を期に、多くの皆さんの前で講演・執筆する機会が多くなりました。

昨年末からは、室蘭北ロータリークラブ、登別ロータリークラブ、室蘭経済同友会、室蘭工業大学、グリーンシード21、新木造住宅研究会など、多方面からお声がかかり、講演の機会をいただきました。また毎日新聞別冊の毎日フォーラムでは、全国で活躍する注目の地方議員を紹介するコーナーに執筆依頼があり寄稿しました。

テーマは、私の思い描く将来の地方都市のまちづくり展望や、地方議員の奮闘記が中心です。団体の規模を問わず皆さんの前で話したり、考えを発表できることが嬉しいです。

講演・執筆活動

2010



室蘭工業大学の「現代民主主義論」にて特別講義

頑張れ! まちづくり!

私の議員活動の原点は、まちづくり市民活動です。そこで私が関わっている活動の一部をご紹介します。

＝ 室蘭フレンドシップパーティー ＝ まちづくりの新たな人材発掘



まちづくりと言っても、結局は担い手がいなければなりません。ボランティア活動に声をかけても、なかなか新たな参加者は集まりません。

8年ほど前から20、30代のまちづくり活動をする若者が中心となり、気軽に飲み会を通じて新たな地域づくりの人材を発掘する若者の会を、年に数回開催しています。一度に30、40人が集まり、参加した彼らが、市内各地のイベントを支えています。趣旨は異なりますが、出会いの場となり、結婚に至ったカップルも。まずは飲みニケーションから始めませんか。【お問い合わせ】42-4910 (青山)



室蘭市議会議員 青山 剛
★★★★公式ホームページ

青山たけし

検索

<http://www10.plala.or.jp/t-aoyama>
議員活動の様子、スケジュール
剛のつぶやきなど

http://blog.livedoor.jp/mt_blue4262
ブログも好評公開中

Twitterも始めました。
【t-aoyama】でフォロー!



北海道若手市議の会 会長に就任

平成22年度の北海道若手市議の会(会員33名)の会長に就任しました。会員間の連携を強化し、各自治体議員からの多くの政策提言、先進事例の共有を図りつつ、若手議員の志を高める活動に取り組みたいです。全国の役員会に参加することも多くなりそうです。来春の統一地方選挙を期に、会員拡大も至上命題です。

青山たけし サポータークラブ

地方自治の第一線で活躍されている方のお話を聴き、人脈を構築することで、議員としての資質向上と勉強に努めています。

特に、地方自治体においては、目まぐるしく制度が変更するので、鮮度の高い情報をいち早く得ることが不可欠です。最近では、皆様のご支援のおかげで、地方自治に精通する方々とのネットワークに加え、霞が関の若手職員との交流を行い、今後の国と地方のあり方について議論をしています。

今後とも1口1000円から、下記の口座でご支援を随時受付しています。よろしくお願ひします。



逢坂内閣総理補佐官より地域主権の講義を受講。北海道若手市議にて。

青山たけしサポータークラブ
室蘭信用金庫工大前支店
普通預金 口座番号 5122961